

福島高専の事務職員について



独立行政法人国立高等専門学校機構

福島工業高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Fukushima College

高専とは？

独立行政法人国立高等専門学校機構法（抜粋）

（機構の目的）

第三条 独立行政法人国立高等専門学校機構（以下「機構」という。）は、別表の上欄に掲げる高等専門学校（以下「国立高等専門学校」という。）を設置すること等により、**職業に必要な実践的かつ専門的な知識及び技術を有する創造的な人材を育成するとともに、我が国の高等教育の水準の向上と均衡ある発展を図ることを目的としている。**

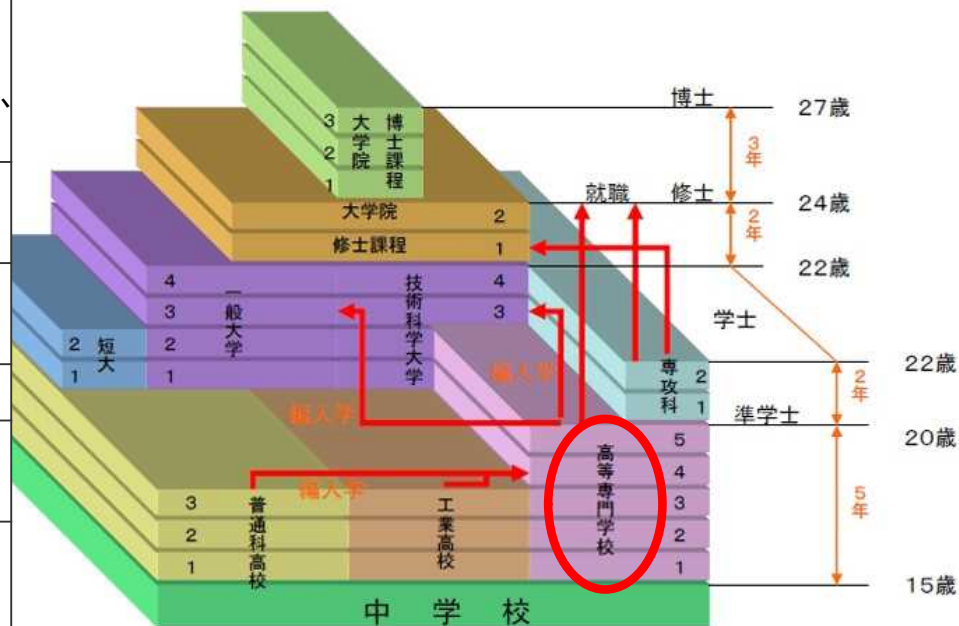
（業務の範囲）

第十二条 機構は、第三条の目的を達成するため、次の業務を行う。

- 一 国立高等専門学校を設置し、これを運営すること。
- 二 学生に対し、修学、進路選択及び心身の健康等に関する相談、寄宿舍における生活指導その他の援助を行うこと。
- 三 機構以外の者から委託を受け、又はこれと共同して行う研究の実施その他の機構以外の者との連携による教育研究活動を行うこと。
- 四 公開講座の開設その他の学生以外の者に対する学習の機会を提供すること。
- 五 前各号の業務に附帯する業務を行うこと。

国立高等専門学校学校制度上の特色

制度創設及び経緯	昭和37年度産業界からの強い要望に応えるため、実践的技術者を養成する高等教育機関として高等専門学校創設 平成3年度高等専門学校制度の改正（卒業後に称号〈準学士〉付与、分野の拡大、専攻科制度の創設）
目的	深く専門の学芸を教授し、職業に必要な能力を育成する。
修業年限	本科5年（商船学科は5年半）、 専攻科2年
入学対象	中学校卒業生
教員組織	校長、教授、准教授、講師、助教及び助手
教育課程等	1) 一般科目と専門科目をくさび型に配当して、5年間一貫教育で、効果的な専門教育を実施。 （卒業要件単位数は、167単位以上。 ただし、商船学科は、147単位以上） 2) 1学級40人編成で、学年制を採用。
称号	高等専門学校卒業生は、準学士と称することができる。
学位	専攻科を修了した学生は大学改革支援・学位授与機構の審査を経て、学士の学位を取得できる。



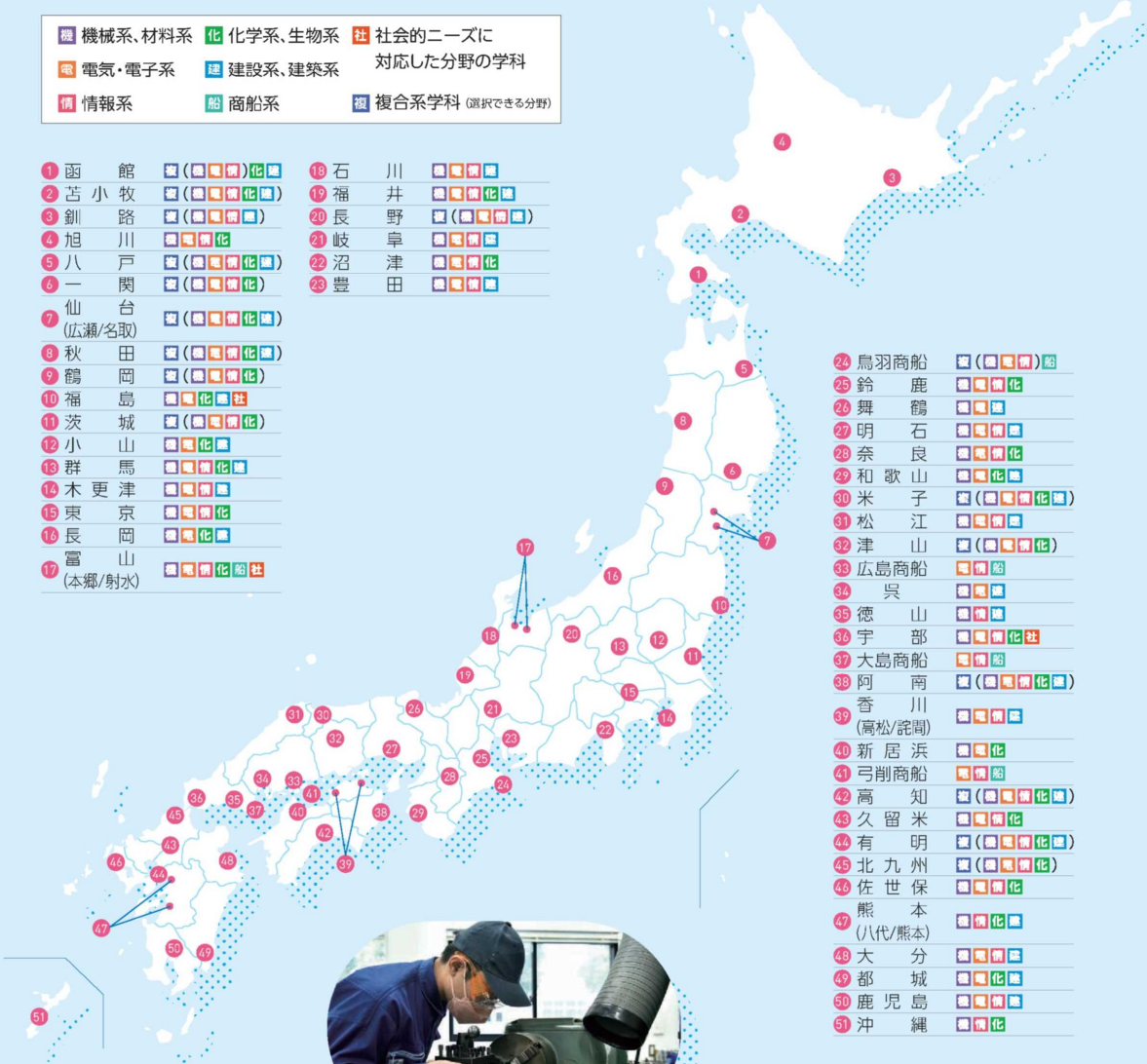
1. 中学校卒業段階の学生が入学
2. 高校卒業者は高専への編入資格がある
3. 高専卒業者は大学への編入の資格がある
4. 高専卒業者は高専の専攻科に進学する資格がある
5. 専攻科を修了して「学士」を得た者は、大学院への入学資格がある

「国立高専」を**全国に51校**設置しています。

- 機 械系、材料系 化 学系、生物系 社 会的ニーズに
- 電 気・電子系 建 設系、建築系 対 応した分野の学科
- 情 報系 船 商船系 複 合系学科（選択できる分野）

- 1 函 館 2 苫 小 牧 3 釧 路 4 旭 川 5 八 戸 6 一 関 7 仙 台 (広瀬/名取) 8 秋 田 9 鶴 岡 10 福 島 11 茨 城 12 小 山 13 群 馬 14 木 更 津 15 東 京 16 長 岡 17 富 山 (本郷/射水)
- 18 石 川 19 福 井 20 長 野 21 岐 阜 22 沼 津 23 豊 田

- 24 鳥羽商船 25 鈴 鹿 26 舞 鶴 27 明 石 28 奈 良 29 和 歌 山 30 米 子 31 松 江 32 津 山 33 広島商船 34 呉 35 徳 山 36 宇 部 37 大島商船 38 阿 南 39 香 川 (高松/詫間) 40 新 居 浜 41 弓削商船 42 高 知 43 久 留 米 44 有 明 45 北 九 州 46 佐 世 保 47 熊 本 (八代/熊本) 48 大 分 49 都 城 50 鹿 児 島 51 沖 縄



(令和6年4月1日現在)



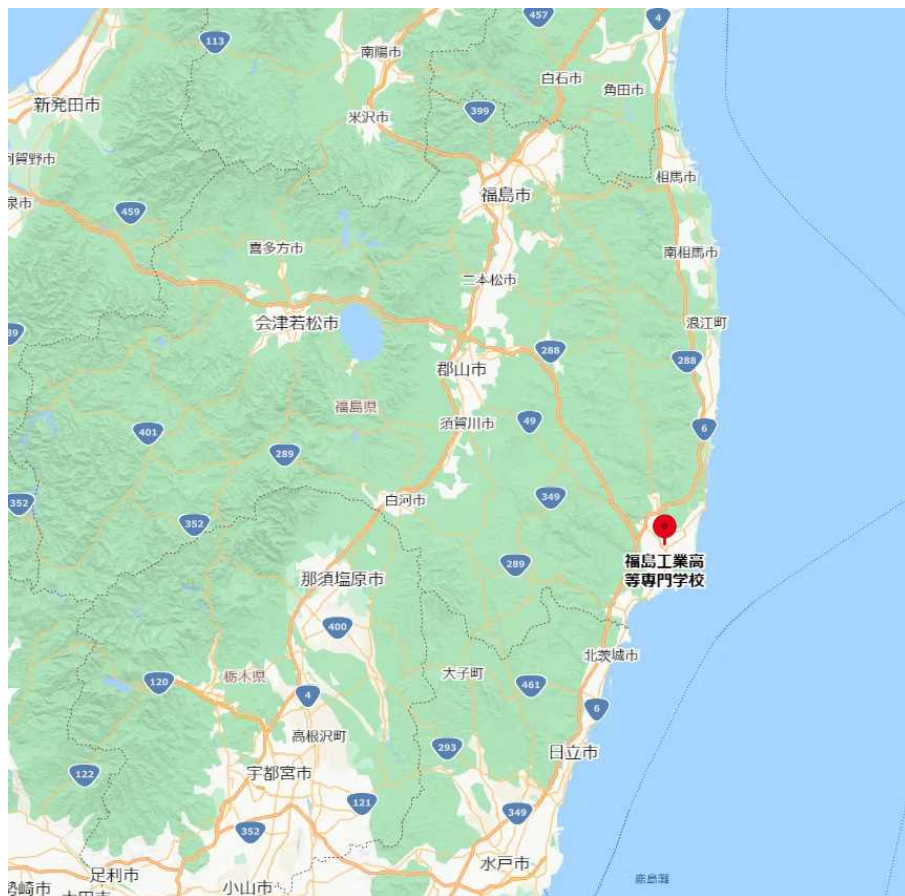
高等専門学校は、時代が求める実践的技術者を養成し、社会の発展に貢献するという使命のもと、全国の51校が協力、あるいは切磋琢磨しながら教育・研究活動に励んでいます。

各高専とも地域と連携し、これまでの歩みを生かしながら特徴を生かした取組が行っています。

○全国の学生数 約50,000人

○全国の教職員数 約6,000人

私たちの町 いわき市について



○雪が少ない温暖な気候

いわき市は太平洋に面し、寒暖の差が小さい温暖な気候に恵まれた地域です。人口は約31万8,000人で、全国で62ある中核市の1つです。

○日本のフラ文化発祥の地

かつて炭鉱の町として栄えた歴史やスパリゾートハワイアンズなど観光で知られることが多いですが、東北有数の工業都市という面もあります。

○東京との程よい距離感

いわきの心地よい住みやすさを感じつつ、鉄道は常磐線、高速道路は常磐道、磐越道が通っており、首都圏へのアクセスも容易です。

○魚も野菜もお米も美味しい

寒流と暖流が交わる「潮目の海」でとれる水産物。日照時間2000時間以上という恵まれた環境で育まれる美味しい野菜や果物が楽しめます。

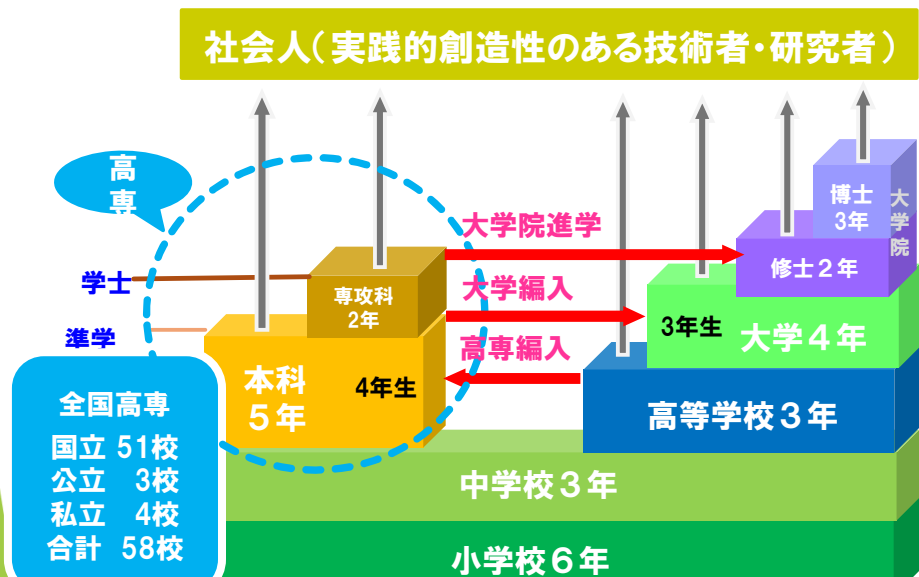
福島高専について

【校長スローガン】

持続可能な社会発展を目指し、グローバルに活躍する次世代技術者を育成する

高専の制度と特色

時代が求める実践的技術者を養成する高等教育機関

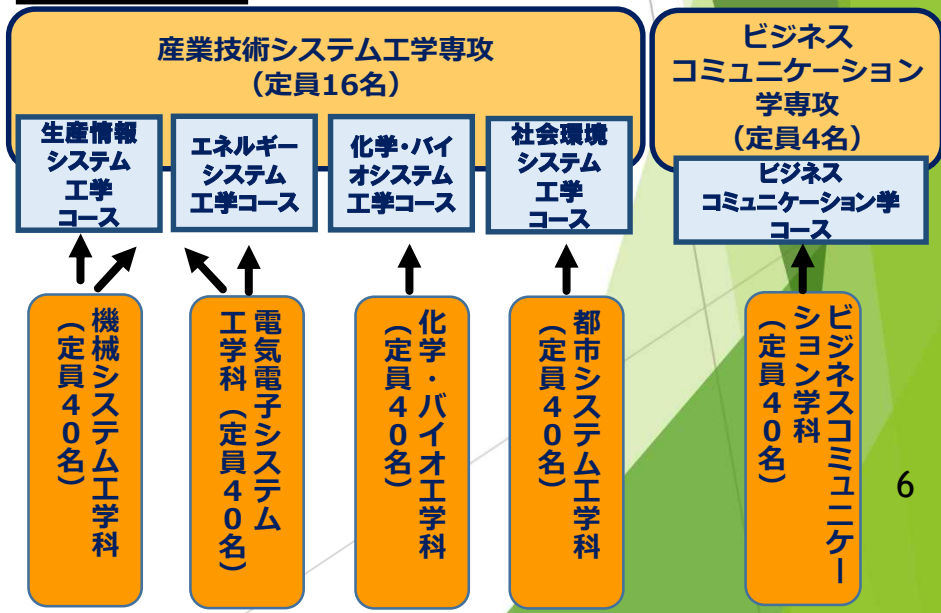


福島高専概要

- ◇ 創立 1962年4月(福島県いわき市)
- ◇ 全国に51校設置してある国立高専の一つ。中学校の卒業生を受入れ、5年間一貫の技術者教育を行う高等教育機関。
- ◇ 学生数(本科) 1,007名 (専攻科) 43名
教職員数116名 (2024.5.1現在)

令和4年度
 創立60周年!

学科構成



事務職員とは

- ▶ 国立高専の事務職員の業務は、大学職員と共通する部分が多くあります。学校運営、教育・研究、地域との連携を支えるため、総務・研究支援・人事・財務・施設整備・教務・学生支援などの部門ごとに、多岐に渡る事務作業を行っています。
- ▶ 国立高専は国立大学と比べ、規模が小さいので教職員と学生の距離が近いこと、また、中学卒業後の学生を受け入れることもあり、学生に寄り添った運営が行われています。
- ▶ 各係が担当する分野、業務内容の幅が広く、深度も深いため、一人一人が責任ある業務を担当しています。
- ▶ 職員になるために必要となる特定の資格やスキルはありません。
 - ExcelやWordが使用できると、業務に役立ちます。



事務組織と業務内容についてもっと細かく

業務はデスクワーク中心ですが、教員・学生の対応、イベント準備・運営等の様々な業務に携わります。

規則の整備や会計処理等の事務作業によって学校運営の基盤をしっかりと支えることが事務職員としての務めですが、入学者募集、広報、業務改善など企画力を発揮する場面も多く見られます。柔軟な発想と行動力を生かした若手職員の活躍に期待が寄せられています。

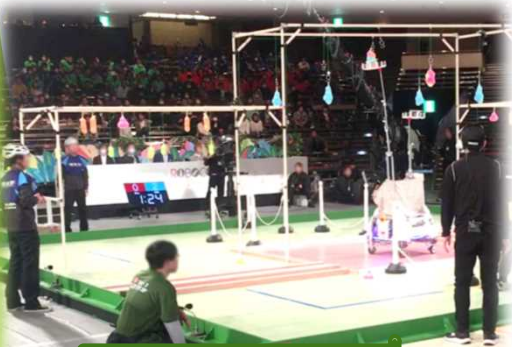
祝 福島工業高等専門学校入学式



入学式・卒業式



磐陽祭



高専ロボコン



入学試験

事務組織	
事務部長	
総務課	総務課長
	課長補佐(総務担当)
	専門職員(共済・労務担当)
	総務・広報係
	地域連携係
	人事係
	課長補佐(財務担当)
	財務係
	調達係
施設管理係	
学生課	学生課長
	課長補佐
	教務係
	図書係
	学生支援係
	寮務係
入試係	

総務・広報係



■ 学校及び総務課に関する事務

■ 入学式・卒業式等の学校行事の実施

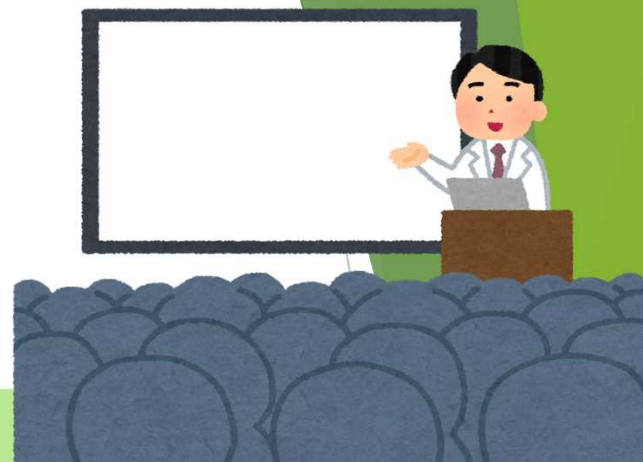
■ 学校規則の制定

■ 法人文書等の受付・発送

■ 広報・研究紀要に関すること

■ 情報公開、情報化推進に関すること

地域連携係



■ 地域との交流事業の実施

■ 知的財産、学術助成・研究協力に関すること

■ 共同研究・受託研究・寄附金等の外部資金に関すること

■ 公開講座の開催

人事係



■ 教職員の採用・退職に関すること

■ 給与決定・諸手当の計算

■ 労働時間・休暇の管理

■ 教職員の安全・労働災害に関すること

財務係



■ 収入・支出の予算・決算に関すること

■ 予算配分に関すること

■ 旅費の計算

■ 会計監査・物品検査に関すること

調達係



■ 物品の購入・契約に関すること

■ 物品の管理・運用

■ 不用物品の処分・売払

■ 校内の清掃・整備に関すること

施設管理係



■ 工事の契約・支払

■ 施設関係予算要求に関すること

■ 設備の維持・管理に関すること

■ 不動産の管理

教務係



■ 学生課事務の総括・連絡調整

■ 授業・試験に関すること

■ 成績処理、進級・卒業の認定事務

■ 校外研修・校外実習・見学に関すること

図書係



■ 図書館の管理・運営

■ 図書館資料の受入・整理・保存・閲覧・貸出

■ 文献の収集

■ 学術情報に関すること

学生支援係



■ 学生会・学生団体に関すること

■ 課外活動・学生の集会・行事等に関すること

■ 奨学金、入学料・授業料等免除に関すること

■ 学生の進路に関すること

寮務係



■ 学寮の管理・運営

■ 入寮・退寮に関すること

■ 寮生の福利厚生・健康管理に関すること

■ 宿日直に関すること

入試係



■ 入学試験の実施

■ 学生募集・入学者選抜に関すること

■ 情報公開（入試情報）に関すること

■ 入学者選抜方法の改善に関すること

勤務条件・福利厚生について

・給与

○初任給：月額 196,200円（大卒標準例）

賞与（ボーナス） 年2回支給（6月と12月）

諸手当（通勤手当、住居手当、扶養手当等）

昇給：年1回

・勤務時間

1日 7時間45分（8:30～17:00）

必要に応じて、残業有り → 超過勤務手当の支給あり

・ 休暇等

- 年次有給休暇：年20日（4月採用は15日）繰越可
- 特別休暇（有給）：夏季休暇、結婚休暇、忌引休暇、産前産後休暇
- 育児休業：子の3歳の誕生日の前日まで可

・ 休日

- 完全週休2日制（土曜、日曜）、祝日、年末年始

・ 福利厚生

- 文部科学省共済組合に加入、雇用保険、労災保険
- 研修
初任職員研修、各職務階層別研修 等

第2次試験について

▶ 採用予定者数:事務職員 1名

▶ 試験内容:個別面接

▶ 試験日:8月26日(月)

※受験者多数の場合は8月27日(火)を予備日として実施。

▶ エントリー方法:

福島高専HPに掲載のエントリーシートを提出してください。

URL:https://www.fukushima-nct.ac.jp/chiiki_kigyo/kyosyokuin_bosyu.html

提出先:総務課人事係 jinji@fukushima-nct.ac.jp

受付期間:7月26日(金)~8月7日(水) 16:00締切

職場見学会の開催について

- ▶ 開催日:8月6日(火)13:00~16:00

※参加者多数の場合は8月7日(水)を予備日として設定

- ▶ 内 容:①学内見学

事務室や実習工場その他、食堂や売店、図書館など構内の施設を実際に見ていただきます。

- ②若手職員との座談会

福島高専で働く若手職員との座談会の場を設けます。仕事内容やいわき市での生活など、気になることがあれば遠慮なく質問してください。

- ▶ 申込み方法:

福島高専HPに掲載の申込みフォームからお申し込みください。

URL:http://www.fukushima-nct.ac.jp/chiiki_kigyo/kyosyokuin_bosyu.html

※応募者多数の場合は先着順とさせていただきます。

最後に

- ▶ その他本校については、学校ホームページをご覧ください。
 - ◆ 「福島高専」で検索 🔍
- ▶ 気候の温暖ないわきでの生活を楽しみ、福島高専での活躍を通じて地域の復興支援・新産業創出などに貢献したいと考える皆さんのエントリーをお待ちしています。

ご清聴
ありがとうございました

